

2020年度 看護学研究科第3回公開発表会 プログラム

開催日：2021年2月5日（金）

開催方法：ハイブリッド形式（対面とオンライン併用）

※ 発表者：対面（桑園キャンパス大講義室）、聴講者：オンライン（Microsoft Teams）

8：30～ Teams 接続開始
8：45～8：50 オリエンテーション
8：50～9：00 開会挨拶 学長 中島秀之

【発表】

座長：原口弘美（院生）

TK：神島滋子（教員）

9：00～9：20

（特別研究）

<博士前期課程 最終発表（9名）>

飯田 昭子（地域生活看護学領域 在宅看護学） 指導教員：菊地ひろみ
認知症対応型共同生活介護において介護職が入居者の看取りを覚悟するプロセス

9：20～9：40

（特別研究）

柏民 圭太（成人看護学領域 急性期看護学） 指導教員：神島滋子
回復期リハビリテーション病棟看護師の多職種連携実践能力に関連する要因—コミュニケーションの視点から—

9：40～10：00

（課題研究）

中村 公彦（成人看護学領域 急性期看護学） 指導教員：菅原美樹
救急外来で死を迎える患者の家族とのコミュニケーション場面で看護師が抱く困難と対処

10：00～10：20

（課題研究）

神田 郁也（成人看護学領域 急性期看護学） 指導教員：卯野木健
集中治療室に入室する成人の褥瘡発生リスク評価におけるブレードンスケールの診断精度

10：20～10：40

（課題研究）

堀内 雅人（成人看護学領域 急性期看護学） 指導教員：卯野木健
重症疾患の患者におけるICU Diaryの使用が退院後のPTSDの発症に与える影響

10：40～10：50

休憩

座長：篠原文英（院生）

TK：黒田紀子（教員）

10：50～11：10

（課題研究）

山本 憲督（成人看護学領域 急性期看護学） 指導教員：卯野木健
集中治療室における面会制限の緩和が患者・家族・医療従事者に与える影響

11：10～11：30

（特別研究）

高橋 正樹（精神看護学領域 精神看護学） 指導教員：守村洋
精神科救急機能を有する病院に入院した自殺企図患者の家族の思い

11：30～11：50

（特別研究）

千葉 あすか（精神看護学領域 精神看護学） 指導教員：守村洋
児童思春期精神科外来において地域生活の継続を支援するために求められる看護の役割

11：50～12：10

（課題研究）

中島 甫（精神看護学領域 精神看護学） 指導教員：守村洋
精神科病院において患者から暴力を受けた際に報告ができなかった看護師の思い

12：10～12：20

総評 看護学研究科長 菊地ひろみ

12：20～13：20

昼休憩

座長：山本憲督（院生）

TK：神島滋子（教員）

13：20～13：40
（特別研究）

<博士前期課程 中間発表（3名）>

石黒 未恵（地域生活看護学領域 老年看護学） 指導教員：村松真澄
高齢者の口腔画像を用いて畳み込みニューラルネットワーク（CNN）モデルを
構築するための基礎研究（仮）

13：40～14：00
（特別研究）

中村 太一（地域生活看護学領域 在宅看護学） 指導教員：菊地ひろみ
非がん性在宅せん妄発症療養者への訪問看護師による支援の実態

14：00～14：20
（特別研究）

南山 斗志世（地域生活看護学領域 在宅看護学） 指導教員：菊地ひろみ
成人前期に発症した難病療養者のレジリエンス—社会参加に焦点をあてて—
（仮）

14：20～14：30

総評 看護学研究科長 菊地ひろみ

座長：定廣和香子（教員）

TK：黒田紀子（教員）

14：30～15：20

<博士後期課程 最終発表（1名）>

菅原 美樹 指導教員：中村恵子
クリティカルケア看護専門看護師の直接ケアコンピテンシー評価指標の開発

15：20～15：30

総評 看護学研究科長 菊地ひろみ

閉会

※ TKはタイムキーパー

※ 発表の持ち時間について、博士前期課程20分（発表15分、質疑応答5分）、博士後期課程<最終発表>50分（発表30分、質疑応答20分）、博士後期課程<中間発表>30分（発表20分、質疑応答10分）とします。